

雑踏警備におけるウェアラブルカメラ導入に関するモデル事業の実施について

令和7年7月24日付け警察庁の報道発表のとおり、標記のモデル事業が実施されるところ、当県警がモデル事業実施県に選定されています。

詳細は下記のとおりとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

モデル事業の目的

雑踏警備における指揮への活用

撮影場所

- ① 10月26日（日）
金沢マラソン2025 金沢市広坂1丁目、広坂2丁目
- ② 10月31日（金）
金沢市片町1丁目、片町2丁目、木倉町、豎町
- ③ 12月31日（水）から翌1月1日（木）
金沢市尾山町、南町、丸の内、広坂2丁目

撮影方法

警察官が頭部にウェアラブルカメラを装着し、雑踏の概観や流れを撮影します。

注意事項

- 撮影したデータは、1週間後に自動消去される仕様になっています。
- 違法行為が撮影された場合に限り、法令に基づきその映像データを保存する場合があります。
- 詳細な運用要領は、こちら（[PDFファイル](#)）です。

問合せ先

石川県警察本部 生活安全部地域課